

日本被害者学会設立の趣旨

今年、イスラエルの弁護士ベンジャミン・メンデルゾーンによって「被害者学 Victimology」が提唱されて 34 年、アメリカ亡命中のドイツの犯罪学者ハンス・フォン・ヘンティッヒによって被害者研究の必要性が強調されて 42 年になります。その後、被害ないし被害者に関する研究は、多くの研究者によって活発に行われ、現在、いわゆる「被害者学者 Victimologist」と称する者は、世界中に一千名を越えると言われております。

他方、被害者学に関する国際的研究会も、盛んに開かれるようになりました。それらのうち、「世界被害者学会 World Society of Victimology」によって主催される「国際被害者学シンポジウム International Symposium on Victimology」は最も活発で、1973 年に第 1 回の大会をイスラエルのイエルーサレムで開き、以来、3 年おきに、アメリカのボストン（76 年）、西ドイツのミュンスター（79 年）、東京＝京都（82 年）、ユーゴスラビアのザグレブ（85 年）、イスラエルのイエルーサレム（88 年）と開催して来ました。91 年 8 月には、ブラジルのリオデジャネイロで、第 7 回大会を開く予定です。

被害者学の発展につれて、被害者をめぐる諸々の問題も多くの人々の関心を引くようになりました。中でも、被害者に対する補償の必要性和司法手続きにおける被害者の法的地位の確立は、焦眉の急でありました。かくて、「被害者の権利」こそが 20 世紀最後の課題とされ、85 年の「犯罪防止および犯罪者の処遇に関する国連会議」では「犯罪被害者に関する司法の基本原則宣言」（通称、犯罪被害者の人権宣言）が採択されるに至ったのです。

このような世界的動向に呼応して、わが国における被害に関する研究の質と量も飛躍的に伸び続けましたが、被害者学への関心は、今一つ盛り上がりには欠けておりました。その理由は、恐らく、それらの研究成果を共有しあえる場が従来なかったからであろうと思われます。そこで、私共は、わが国における「被害および被害者に関する学際的かつ総合的研究」の水準を高め、研究者の相互協力を図ることを目的として、ここに、「日本被害者学会 Japanese Association of Victimology」を設立することに致しました。

もとより、学会設立に当たっては、被害者学の領域と被害者の定義について共通理解を得ておかなければなりません。この点については国際的にも、なお意思統一がなされておらず、私共が現段階でそれらを整理し、正確かつ簡潔な言葉で表すことには、問題があるかと思われます。

もともと、コンセンサスが得られていないと言うことは、被害者学が今なお発展途上にあることを意味している訳でありまして、私共は、これらの基本的課題を議論することも、また学会の重要な任務と考え、最少限の共通理解をもって、学会設立に踏み切った次第です。この点につき、設立準備委員会および設立発起人会で議論し、日本被害者学会の性格として、次の 3 点を確認しあいました。

- 一、学会で扱うテーマは、犯罪被害に限らないが、犯罪・不法行為などの「違法な行為を原因とする被害」に限る。
- 二、被害者学を、学際的かつ総合的学問として位置付け、諸科学を基礎とした被害の研究を奨励する。

三、被害者学の方向性としては、理論のみならず、被害の実態および被害を扱う実務についての研究をも包含し、理論と実践の一体化を目指す。

このように、学会の性格を幅のあるものと考えておりますので、関連する既存科学のいろいろな分野でご活躍の方々の参加を期待したいと思いますし、特に、被害の現場に詳しい方々の参加を歓迎したい

なお、今後の予定として、11月17日(土)に設立総会および学術大会を開くことにしております。

日本被害者学会設立に賛同し、発起人となった者は、次のとおりです。この学会設立の趣旨にご関心のある方およびご質問のある方は、各発起人にお尋ね下さい。

日本被害者学会設立発起人(ABC順)

安彦 和子(弁護士)、渥美 東洋(中央大)、藤岡 一郎(京都産大)
藤本 哲也(中央大)、伊藤 順通(東邦大)、加藤 久雄(慶應義塾大)
加藤 敬(国民生活センター)、三宅 孝之(沖縄国際大)
宮澤 浩一(慶應義塾大)、宮澤 節生(神戸大)、森本 益之(大阪大)
森田 洋司(大阪市立大)、諸澤 英道(常磐大)、長尾 治助(立命館大)
西村 春夫(国士舘大学)、野間 禮二(松山大)、大谷 實(同志社大)
斎藤 正治(警視庁)、瀬川 晃(同志社大)、墨谷 葵(京都産大)
東条 伸一郎(法務省)、上野 正彦(前東京都監察医務院)
安富 潔(慶應義塾大)

日本被害者学会設立発起人会

代表 宮澤 浩一

1990年8月3日